

# 宮沢賢治没後80年記念【賢治フェア】開催。電子書籍アプリ『1万人が選んだ感動の名作集！宮沢賢治』SALE

株式会社セブンラック (<http://7luck.asia/ebook.php>)

は、宮沢賢治の没後80年を記念して【賢治フェア】を開催します。

世代を超えて多くの人々に愛される宮沢賢治作品の中から絶対に読んでおきたい感動の名作12作品を厳選収録した

電子書籍アプリ『1万人が選んだ感動の名作集！宮沢賢治』をSALE価格でご提供。

2013年9月26日（木）～2013年9月30日（月）

までの5日間限定で通常価格3,200円を97%OFFの85円にて提供します。

<書籍概要>

タイトル：『1万人が選んだ感動の名作集！宮沢賢治』

カテゴリ：ブック

リリース：[2012年10月23日（火）](#)

価格：定価3,200円(特別価格85円)

対応機種：iPhone・iPad・Android

iPhone版 URL⇒ <http://bit.ly/PPpFtk>

Android版URL⇒<http://bit.ly/SV1hr6> (android版は315円)

◆作品の魅力

宮沢賢治の魅力は豊かな感受性と、自然と一体化できる能力である。

物語の中で人と動物や植物、風や雲や光、星や太陽といった森羅万象が語りあったり、交感しあったりする。このような森羅万象の関わりあいの自在さに、宮沢賢治の賢治の物語の大きな特色がある。

想像の翼を広げて！宮沢賢治のユーモアあふれるファンタジーの世界をご堪能下さい。

◆賢治の人生

岩手県花巻生まれ。父は質屋を営み、地元では裕福な家に育つ。子どもの頃から植物や昆虫の標本作りが好きだった。最も熱中したのは鉱物採集で、周囲から「石っこ賢さん」と呼ばれていた。

国語が得意で15歳から短歌を詠み始める。

18歳、法華経の經典に強く胸を打たれ、以後熱心な法華信者となる。

19歳の時に現岩手大学農学部に首席で入学。特待生に選ばれる。

21歳、学業のかたわら友人たちと文学同人誌『アザリア』を創刊、短歌を発表していく。翌年から童話を発表していく。

1921年（25歳）、家業ではなく自分にあった仕事がしたかった賢治は、童話作家を目指して家出同然に上京。雑誌『愛國婦人』に童話『雪渡り』を発表。『注文の多い料理店』『どんぐりと山

猫』『鹿踊りのはじまり』『かしはばやしの夜』『よだかの星』など、今も読み継がれる名作童話の多くがこの頃に書き上げられる。

26歳、賢治は“心象スケッチ”と呼んだ口語自由詩を書き始める。11月、妹トシが24歳の若さで病没し、痛切な『永訣の朝』『松の針』『無声慟哭』を書く。

1924年（28歳）、生前に刊行された唯一の詩集『春と修羅』と、童話集『注文の多い料理店』を自費出版する。同時期『土神と狐』を執筆。

32歳、年末に急性肺炎にかかり翌年も病臥が続く。

35歳、童話『風の又三郎』を執筆。

36歳、闘病生活の中でも創作活動を続け、雑誌「児童文学」に童話『グスコープドリの伝記』を病床から発表。

37歳（1933年）病状が悪化 9月21日午後1時半に息を引取った。

賢治は28歳の頃から亡くなるまで、何年も『銀河鉄道の夜』に手を入れ続け、ついに未完のままで旅立った。

.....

## ◆目次

- ・注文の多い料理店（序）
- ・注文の多い料理店
- ・雨ニモマケズ
- ・風の又三郎
- ・セロ弾きのゴーシュ
- ・双子の星
- ・雪渡り
- ・どんぐりと山猫
- ・よだかの星
- ・グスコープドリの伝記
- ・祭の晩
- ・銀河鉄道の夜
- 一、午後（ごご）の授業
- 二、活版所
- 三、家
- 四、ケンタウル祭の夜
- 五、天氣輪（てんきりん）の柱
- 六、銀河ステーション
- 七、北十字とプリオシン海岸
- 八、鳥を捕（と）る人
- 九、ジョバンニの切符（きっぷ）

## ■アドバイザリーリスト

<http://bit.ly/VKu1EY>

## ◆当プレスに関するお問い合わせ先

株式会社 セブンラック

U R L : <http://7luck.asia/ebook.php>

T E L : 098-861-3238

M A I L : r.morimoto@7luck.asia

担当 : メディア事業部 森本

---

Generated by ぶれりリプレスリリース

<https://www.prerele.com>